

県政報告

福岡県議会議員（糟屋郡選出）

とみなが

富永よしゆき

2022年 月 日 時頃

ご挨拶に参りました。

糟屋郡7町（宇美町・粕屋町・篠栗町・志免町・新宮町・須恵町・久山町）にお住いの皆さま、こんにちは！糟屋郡選出の県議会議員の富永よしゆきです。2月定例会での一般質問他、活動報告をさせていただきます。

2022年4月

Vol.10



福岡県議会2022年2月定例会『概要』

2022年2月定例会は、2月21日（月）～3月24日（木）までの32日間の会期で開催されました。開会日には、来年度の予算議案21件と本年度の補正予算議案2件、条例議案18件、専決処分議案1件など計63議案が提案されました。主な条例議案は、福岡県職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例、福岡県子どもへの虐待を防止し権利を擁護する条例の制定、福岡県暴力団排除条例の一部を改正する条例です。3月2日に補正予算議案、条例議案、経費負担議案計22件、また、7日と10日に、コロナ関係の補正予算が各1件提案されました。補正予算議案、条例議案等は、各常任委員会の審査、新年度予算議案は、予算特別委員会での審査後に本会議で議決されました。



ロシア軍のウクライナ侵攻に対して強く抗議を表明！

【3月1日】本会議場での会派代表質問の会議冒頭に「ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議案」が提出され、他議会に先駆けて全会一致で採択されました。ロシア軍の武力行使の即時停止と軍の完全撤退を求めるものです。唯一の被爆国の政治家の1人として、核兵器の廃絶と恒久平和を求めます。



ウクライナの平和を願って
国旗を模したりリボンを着用しました。



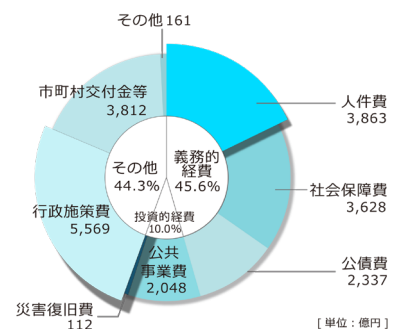
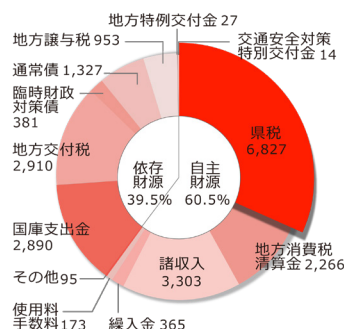
2022年度一般会計当初予算の主な内訳

2022年度 一般会計当初予算

総額 2兆1,529億円

歳入

歳出



[単位：億円]

予算特別委員会の委員に選出され、質問に立たせていただきました。



22世紀につながる県政に！ 糟屋郡7町の未来に全力トライ！ 古い政治に強烈タックル！ >>>



2月定例会での富永の主な質問項目と概要

【一般質問】

3/4(金)に登壇しました。いずれも県内各市町村との連携強化と各市町村への支援を求める内容であり、知事からは前向きな答弁がありました。

(富永の質問と服部知事の答弁は、動画でご覧いただけます。⇒)



↑登壇時の富永
@本会議場

- ①本県が締結する『包括提携協定』について(社会活動推進課)
- ②本県における『脱炭素社会の構築』について(環境保全課)

【予算特別委員会】

(議事録は後日更新されます。⇒)



↑発言前の挙手@委員会室

- ①3/15(火) 攻めの働き方改革について(労働政策課)
- ②3/16(水) 空き家活用サポートセンターについて(住宅計画課)
- ③3/17(木) 安全運転管理者の業務拡充について(県警交通企画課)



一般質問のその後 (県立高校ブラック校則について)

「地毛証明書」の任意提出: 約30校(2019年) ⇒ 0校(2022年)

2019年9月定例会で「県立高校の校則」について取り上げました。それから2年半が経過した本年3月に教育委員会が公表した調査結果が下の表です。富永は、(2)「地毛証明書の提出」について、当時の教育長に対して、行き過ぎた頭髪指導の実態を質した上で、以下2点を要望していました。

- ①「時代に即した校則」にするために積極的な見直しを行うように学校側にはたらきかけること。
- ② **2022年4月の成年年齢(18歳)引き下げに向けて、生徒主導で校則の見直しを行うこと。**

【教育長答弁】 *2019年4月時点での状況を踏まえて、以下の答弁がありました。 (録画配信はコチラ↓)

- ・約8割(約70校)で入学時に保護者等に「地毛」かどうかを口頭で確認している。
- ・約3割(約30校)が必要に応じて文書での申告を求めている。
- ・過去には、黒染めの強要など不適切な指導があったが、今はないことを確認した。



- ①時代に即した校則にするため各学校で校則の緩和や新たな規定の整備を行い校則の大幅な見直しを行う。
- ②社会情勢の変化を踏まえ、校則の見直しが適切に行われるように各学校を指導する。

【富永の考え】この3年間で校則に大きな変化があったことを嬉しく思います。生徒の皆さんが保護者の方、先生方とともに積極的に校則を見直された結果だと思っています。成年年齢が18歳に引き下げられ、「主権者教育」というワードが飛び交います。自分たちの学校生活(人生)をよりよいものにするために、まずは、身近な校則について考えることが今後、法律や社会のルールを考えるきっかけになるのではないかと考えます。

本県の県立高校における校則の状況について

項 目	2021年度	2022年度
(1) 髪を一律に黒く染める	0校	0校
(2) 「地毛証明書」の任意提出	2校	0校
(3) 「ツーブロック」の禁止	43校	21校
(4) 謹慎は校内別室ではなく自宅で行う	0校	0校
(5) 下着の色の指定	31校	22校
(6) 「高校生らしい」などの曖昧な表現での指導	29校	25校
(7) 「ポニーテール」の禁止	14校	6校

※調査対象は、県立中等教育学校後期課程を含む全日制高等学校93校
7項目は、東京都教育委員会が公表した項目に準ずるもの。

* 予算特別委員会提出資料(2022年3月17日教育庁高校教育課)を引用。

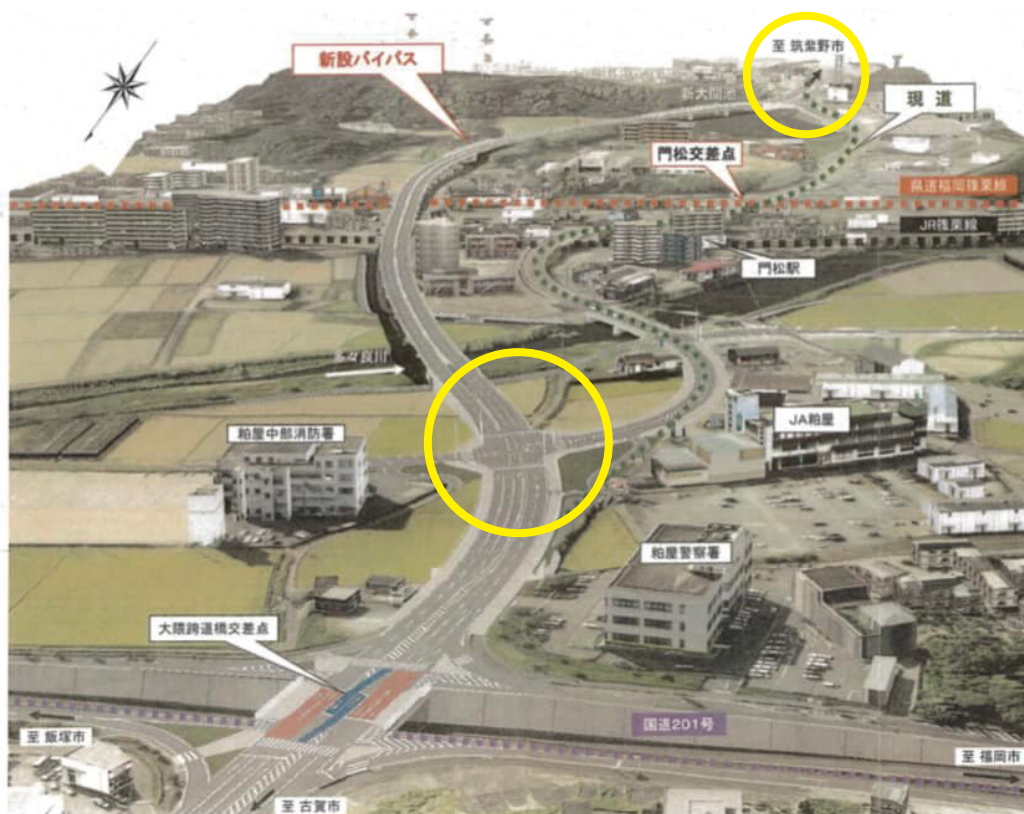


左表(3)ツーブロック禁止の合理的な理由が分からず、議会の帰りに地元の中高生にも人気のヘアサロンへ直行。校則(特に頭髪)に関する中高生の生の声を理容師のトモナガさんからも聞かせていただきました。不合理な校則に対する抗議の意を込めて、私も「ツーブロック」にしてみました。

主要地方道 筑紫野古賀線 * 須恵・粕屋2工区 完成予想図

* 須恵・粕屋2工区とは…

・須恵町植木~粕屋町上大隈(約1.6km) ・事業期間:2004年度~2022年度(予定) ・全体事業費:約95億円



主要地方道『筑紫野古賀線（県道 35 号線）』について

新年度予算の中で、私自身が最も嬉しかった項目の1つが主要地方道・県道『筑紫野古賀線』の* 須恵・粕屋2工区の供用が2022年度中に開始されるということです。2019年の県議就任以来、お問い合わせやご要望が最も多かったのが「門松交差点」を中心とした渋滞や混雑に関する事柄でした。門松交差点で交差する県道607号線、県道35号線は渋滞情報でその名を聞かない日はないと言っても過言ではありません。これまで、今任期中の供用開始は非常に難しいとも言われていましたので、大変、嬉しく思うとともに、ご尽力頂いております関係者の皆さまに感謝申し上げます。

担当課の方からは、現道を切り替えながらの作業は順調に進捗していること、新設する交差点部分(完成予想図中の黄色の丸部分)の改良に時間を要している旨の説明を受けたところです。

久山町~新宮町~古賀市の区間があつという間に4車線化されたとのお声が多い中、皆さまには今しばらく、ご不便やご迷惑をおかけ致しますが、少しでも早く工事が完了され、朝夕を中心とした混雑を緩和できますように引き続き、要望してまいります。



▲グーグル・ストリートビューより。
朝、門松交差点に立つ富永の姿が。



▲門松交差点での清掃・街頭活動も継続中です。(曜日不定・午前7時半~8時半頃)
コロナ禍で県政報告会等の集会が開けないため、街頭でも直接、ご意見やご要望などを聞かせて頂いています。

『門松交差点』と 富永よしゆき

出馬前の2017~2018年に、門松交差点(粕屋町)近くのコンビニで深夜のアルバイトをしていました。あの頃も、深夜早朝に工事関係者の皆さまが大変お疲れの様子でご来店されていたことを今も鮮明に覚えています。改めて、工事関係者の皆さまに感謝、御礼申し上げます。

【農業版DXの現地調査/農林水産委員会現地視察】



県議会農林水産委員会の現地調査で熊本県のトマト農家を訪ねました。各種補助金を活用されることなく、独自に施設整備を行い、オランダで学んだデータを基にした水耕栽培をし、スマート機器を活用して効率的に生産、出荷されているとのこと。また、コロナの影響で売上が落ち込む中、新たに量販店への販路を開拓されたとのことでした。糟屋郡でも馴染みのあのスーパーや久山町と云えばあのお店!の名前もお聞きしました。農家の方の工夫や努力、技術の進歩(デジタル化)が私たちの安心安全な食卓を支えてくれています。服部知事の公約でもある「稼げる農業」の実現に向けて、農業のデジタル化推進も後押ししてまいります。

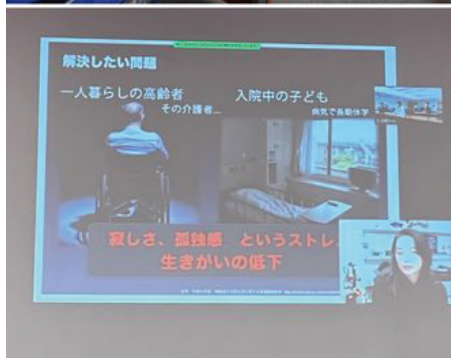
【分身ロボット活用調査/初:会派オンライン視察】

会議中にスマホでゲームをしているわけではありません。写真(右下)の私が抱いている*白い分身ロボット「オリヒメ」を使って、スクリーンの向こう側(東京のカフェ)を視察しているところです。

*分身ロボット「オリヒメ」とは?

カメラやマイク、スピーカーが内蔵されており、手や首も動かすことができます。遠隔地にいても、ネット環境が整えば、オリヒメを介してコミュニケーションすることが可能です。

東京(新橋)にあるカフェで、オリヒメを使って(遠隔操作)接客されているのは、(海外も含む)各地で暮らされていて様々な事情で現地での就業が困難な方々です。操作をされている方から、交通事故以前と同じように接客の仕事ができることに對するやりがいや生きがいを感じるというお声がありました。福岡県の特別支援学校でも既に導入されています。分身ロボットの活用は教育分野をはじめ、新たな雇用の創出にも繋がると実感しました。あらゆる世代、誰もが活躍できる社会の実現のため、行政の積極的な支援が行われるように要望してまいります。



※新型コロナウイルス感染症拡大のため、現地での視察が叶わず、オンラインを活用した新たなカタチでの視察となりました。私の所属する「民主県政クラブ県議団」では、先例に捉われない自由な発想で様々な課題に取り組んでいます。

22世紀につながる県政に!

福岡県議会議員 富永よしゆき事務所

〒811-2412 福岡県糟屋郡篠栗町乙犬678-1

<https://t-yoshiyuki.jp> ホームページはこちら

☎092-931-5726 fAX092-931-5727



富永芳行(38歳・当選1回)

- 県立福岡高等学校(高54回卒・ラグビー部)
- 早稲田大学(アジア社会論/ラグビークラブ)
- 株式会社博多大丸(販促企画/物産展等担当)
- 立憲民主党福岡県第4区総支部代表代行
- 福中・福高同窓会顧問
- 妻、長男(7)、長女(4)と篠栗町乙犬在住